



見学のお問い合わせ・お申し込みは

広報宣伝部
tel 06-6366-1532まで
※2名以上受付可能です

記念新聞

ようこそ! 読売新聞へ



楽しく学ぶ「新聞ができるまで」

関西外語専門学校のみなさん

毎日配達される新聞は、どのように作られているんだろう。関西外語専門学校のみなさん9人が13日、読売新聞大阪本社(大阪市北区野崎町)を訪れ、取材から配達までの過程を学び、高速輸送機などのある地下の印刷工場を見学した。

一行は新聞制作部門が入る東館2階の「新聞教室」へ。古いカメラや作家の原稿、紙型や鉛版などかつての印刷資料などが展示されたコーナーでは、1万4000回を超える朝刊の人気連載まんが「コボちゃん」の主人公一家が迎えた。壁には大きく引き伸ばされた1874年(明治7年)の創刊号や1952年(昭和27年)の大阪発刊の日などの紙面パネルが飾られている。

記念撮影をした後、見学に出発。東館は地上、地下とも6階という珍しい構造で、地下には新聞を印刷する工場がある。高さ10メートルもある巨大な輸送機が地下4階の紙庫から同2階まで貫き、同1階の発送場では、刷り上がった新聞がキャリアー装置で引き上げられ、配達の方面別や販売店別に自動的に仕分けされる。

インキのにおいが漂い、ガラス越しに印刷工場が見える地下2階では、高速輸送機がごう音を立てて回り、真っ白だった紙は、あっという間にインキがのつて新聞らしくなった。スタッフは「時速40キロで、1分間に1000部印刷できます」と説明。見学者から「速いね」「迫力たつぷり」など驚きの声が上がった。また、このフロアには、カラー印刷の仕組みを学べるパネルが展示されている。

大阪発刊70年

読売中高生新聞

月額 850円(税込み)

中学生、高校生を対象にした週刊新聞で、2014年11月7日に創刊しました。全面カラーのタブロイド判24ページ。毎週金曜日にお届けしています。

社会のことを広く深く知ることができよう、国内外のニュースをわかりやすく解説する記事を数多く掲載しています。



小学生向けの「読売KODOMO新聞」に続き、小学館が特別協力。英語など学習面4ページのほか、漫画と小説2ページを担当しています。

申し込みは、お客様の地域を担当する読売新聞販売店(YC)または、0120-4343-81 <http://434381.jp>へ